



GOVERNOR'S

2022-23年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

MONTHLY LETTER

CONTENTS

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 地区行事報告
- P6 ロータリーと奉仕活動
- P7 会員数の増減および出席率表
- P8 会員の動き

R1第2650地区 2022-23年度
スローガン 「感動、感激、そして感謝」

第2650地区 2022-23年度ガバナー 尾賀 康裕

October.2022 Vol.4

10

10月

— 米山月間・地域社会の経済発展月間 —

これまで慣れ親しんできた紙幣（日本銀行券）が2024年に刷新されます。一万円札は福沢諭吉さんから渋沢栄一さんへ、五千円札は樋口一葉さんから津田梅子さんへ、千円札は野口英世さんから北里柴三郎さんへと札面に描かれる肖像は総入れ替えです。（今までの人物より少しマニアックになったような気がするのは私だけでしょうか？）

この紙幣ですが、米国では1ドルから100ドルまで7種類あるなかで、紙幣に描かれている肖像はワシントンやリンカーンなどすべて男性。女性の肖像画は使われていません。

日本でも女性の肖像が使われたのは明治時代の神功皇后と現在使われている樋口一葉さんのお二人だけで、津田梅子さんは三人目ということになります。

これは決して女性をないがしろにしているわけではなく、お札に肖像画を使うのは、私たち人間の「顔」を認識する能力を利用して偽造を防ぐ狙いがあります。そのため紙幣に使う肖像画には、顔の部分にシワやヒゲなどの要素が多い年配の男性がふさわしかったのです。

さて、この度の五千円に登場する津田梅子さんですが、この方は1871年、明治政府が不平等条約の改正を目指して欧米視察に派遣した「岩倉使節団」と一緒に渡米しました。

満6歳で、北海道開拓使が募集した日本最初の女子留学生5人のうちの1人です。

1900年、津田塾大学の前身「女子英学塾」を創設。英語を通じて視野を広げ、国際的教養のある女性を育成することが目的でした。

今でこそ海外留学というのはさほど特殊なことではなくなりましたが、150年もの昔に6歳の女の子が米国留学するということは、周りの期待の大きさもさりながら本人の崇高な目的意識の大きさの証であり、深い敬意を覚えます。

逆に、現在日本では、2021（令和3）年5月1日現在、242,444人（対前年度比37,153人（13.3%）減）の外国人留学生在が学んでいます。新型コロナウイルスの影響で大きく減少しているとはいえ、まだまだ多くの留学生在が各々その志を胸に日本で学んでいます。

その中でも、ロータリー米山奨学生の採用数は、年間約900人。国際奨学団体としては、事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大です。ロータリー米山記念奨学会が世界



— 第1回諮問委員会での挨拶の模様 —

の発展に尽くしてきた功績は大変大きなものがあると思います。

そしてこの米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足されたものです。

梅子と梅吉…なにか不思議なご縁を感じます。どうか米山記念奨学会の設立趣旨を十分にご理解いただき、更なる応援をよろしく願いたします。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度ガバナー

尾賀 康裕

地区ロータリー財団セミナー

2022年8月6日(土) 龍谷大学響都ホール

8月6日(土)響都ホールにて、本年度の地区財団セミナーが開催されました。

コロナ禍に加え、福井、滋賀北部の豪雨災害の中、尾賀ガバナーをはじめ、パストガバナー・地区役員・各クラブから135名の会場出席があり、やむを得ず会場参加できない方々向けに、セミナー終了後に動画視聴できるオンデマンド配信のサポートを致しました。最新のロータリー財団情報やグローバル補助金による人道的支援や財団奨学生の実例発表、ロータリーカード利用意義など、中身の濃い報告や丁寧な説明が行われました。本年度は世界ポリオデーに向けて、ポータルサイトを利用した各クラブのポリオ根絶活動が強く奨励されました。ロータリー財団へのご理解とご協力を通じて、各クラブの一層有意義な奉仕活動が期待されます。

地区ロータリー財団委員会

委員長 中川 基成(あすかRC)



2022-23年度「第1回ガバナー補佐会議」

2022年8月6日(土)
ホテルグランヴィア京都

2022-23年度「第1回諮問委員会」

2022年8月20日(土)
ホテルオークラ京都

8月6日(土)、ホテルグランヴィア京都にて2022-23年度「第1回ガバナー補佐会議」が開催されました。

尾賀ガバナー、中野ガバナーエレクト、中本ガバナーノミニ、10名のガバナー補佐の皆様(集中豪雨等のため4名のガバナー補佐はやむを得ず欠席)、次年度幹事長予定者の三好氏が出席されました。

会議では、尾賀ガバナーの開催点鐘・開会宣言・挨拶、中野ガバナーエレクトの挨拶、中本ガバナーノミニの挨拶後、2025-26年度ガバナーの推薦の件のほか、9件の報告事項並びに公式訪問事前クラブ協議会でのクラブ様からの質問がありました。尾賀ガバナーは、いずれの質問に対しても丁寧に答えられ、そのことは各クラブ様とガバナー、地区委員会を繋ぐ架け橋がより一層強固になるものと思われました。

第2回ガバナー補佐会議は9月17日(土)開催予定です。



第1回 ガバナー補佐会議

8月20日(土)、ホテルオークラ京都にてガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ出席のもと、2022-23年度第1回諮問委員会が開催されました。

諮問委員会は、地区リーダーシップ・プランによれば、ガバナーの諮問に応じ答申あるいは助言を行う機関であります。

第1回諮問委員会での諮問事項は、

- (1)2021-22年度決算報告
- (2)2025-26年度ガバナーの推薦の件

報告事項は、(1)2022-23年度京都市域第2グループ・ガバナー補佐交代の件のほか、9件でありました。

諮問事項(1)前年度決算につきましては、6月末の年度終了を受けて決算作業を進められ、外部監査を受けて決算業務を終了されました。その決算書に基づいて、馬場パストガバナー、菱田前会計長の説明が行われ、了承されました。

(2)2025-26年度ガバナー推薦につきましては、尾賀ガバナーが説明され、手続きを進めることの了承を頂きました。

報告事項につきましても丁寧に説明を行い、理解を頂きました。

第2回諮問委員会は、12月3日(土)開催予定です。



第1回 諮問委員会

地区副幹事長 高木 信彦(近江八幡RC)

2022-23年度インターアクト夏期研修

2022年7月31日(日)～8月3日(水) 鹿児島県(屋久島)

2022-23年度のインターアクト夏期研修のテーマは「自然学習」です。今年
は3年ぶりにリアルに夏期研修を開催できました。7月31日～8月3日の3泊
4日の行程で、初日は大阪国際空港から鹿児島空港に飛び、鹿児島空港ホテルで
開催された第2730地区インターアクト年次大会に参加し、「薩摩と明治維新」と
題し鹿児島市維新ふるさと館 元特別顧問 福田賢治氏の講演と2730地区イン
ターアクト40名との交流をしました。

2日目は屋久島に移動し、屋久杉自然館、大川の滝、西武林道を探索しました。
屋久杉自然館ではガイドの方から実物のトロッコを前に当時の人々の暮らしや環
境の変化を学び、実物大の屋久杉の大きさを体感し、次の日への予習を通じて緊
張感が^{みなぎ}漲りました。大川の滝では凄まじい滝の勢いで自然の驚異と清々しさを体
験しました。西武林道では巨大なガジュマルの樹に乗り大自然を満喫しました。

3日目は縄文杉登山と白谷雲水峡コースに分かれ活動しました。特に縄文杉登
山コースは早朝5時にスタートし、午後6時半まで10kmのトロッコ道をぬけた
後の登山になる過酷なコースでしたが、全員登頂に成功しました。

4日目は安房川でカヤックを体験し、環境文化村センターで各班の研修発表が
開催されました。模造紙一面にインターアクトの夏期研修の記録が記載され「自
然学習」体験を通じて感じた、日本の未来、世界の未来について素晴らしい発表
がありました。

昨年は新型コロナウイルスの感染状況により、鹿児島に訪問することが出来な
くなり、中止の決断が下されました。

今年こそは、リアルに鹿児島での夏期研修を開催したいとの思いから、第
2730地区小坂泰一郎インターアクト委員長にお願いし、実現の運びとなりました。
そして第2730地区山之内ガバナーと第2650地区尾賀ガバナーのご同意を頂
けたことで夏期研修は実現しました。地区インターアクト委員会の活動を支えて
下さった山之内ガバナーと尾賀ガバナーに心より感謝いたします。

自然界では、みんなお互いに平等の中に楽しく感謝しながら生きていくとい
うこと。これこそが「平和な世界」の基礎となる生き方です。屋久島での自然体験
はインターアクト達に、学校の授業では得られない貴重な学びを
与えてくれたと思います。



最後に今回の夏期研修に色々ご協力頂いた、国際ロータリー第2730地区の皆様へ感謝するとともに、これからこのご縁を大切に育てて参りたいと思います。有難うございました。

地区インターアクト委員会
下村 由加里(奈良西RC)



ロータリーアクト 第1回 会長幹事会・会員研修会・ロータリーアクト委員長会議 開催報告

2022年8月28日(日) 池坊短期大学

去る8月28日(日)に今年度最初の地区行事として「ロータリーアクト第1回会長幹事会・会員研修会・ロータリーアクト委員長会議」を開催いたしました。尾賀康裕ガバナーをはじめ、スポンサーロータリークラブのロータリアンとロータリーアクター合計62名に出席いただきました。



ロータリーアクト第1回会長幹事会では、地区行事についての議論と報告に加え、会長・幹事にわかれてグループディスカッションを行い、年初に際し目標の共有などを行いました。

ロータリーアクト委員長会議は、スポンサーロータリークラブのロータリアンの横のつながりを作ろうと今年度は地区行事に合わせて毎回開催する予定です。



ロータリーアクト会員研修会では、刀根莊兵衛パストガバナーに「ロータリーアクトマスターになろう!」と題し、①ロータリーの歴史 ②ロータリーの組織 ③ロータリーアクトクラブの地位向上 ④ロータリーにおける奉仕とは ⑤なぜロータリーに入会するのかのテーマでご講演を賜りました。クラブに入会して間もない人にとっても分かりやすいお話で、ロータリーの基礎やロータリーアクトの現状を知る事ができました!



新しい視点として、全世界のロータリーアクターの人数分布をお示しくださり、圧倒的にアジア地域が多く、私たちにも可能性があることを教えてくださいました。

これからもロータリーアクターは、いろんな知識をつけ、より一層ロータリーと一緒に活動していきたいと思っております。

ありがとうございました!

地区ロータリーアクト代表
(地区ロータリーアクト委員長)
吉岡 毅(奈良RAC)

ロータリーの魅力

京都市域第3グループ ガバナー補佐 小中 達磨(京都洛南RC)



ロータリーの魅力は何か。その答えは人によって様々だと思います。私にとってのロータリーの魅力は素晴らしい人達との出会いです。最初の出会いは、私が京都洛南ロータリークラブに入会させて頂いた、1989年5月2日です。私はロータリーに入会させて頂いたお蔭で多くの友人を得ることができ、趣味も広がり、人前でも何とか話せるようになり、ロータリーには大いに感謝しています。次の出会いは私が所属クラブの会長に就任した橋本長平ガバナー年度で、年度が終了した後も毎年橋本年度の京都市内24RC会長、幹事懇



親会を「文友会」の名前で合計11回開催されました。「文友会」の名前の由来は京都ロータリークラブの三枝武夫先生が論語の「曾子曰、君子以文会友、以友輔仁」から提案されたもので、文友会は私にとって最も楽しみな集りでした。文友会では三枝先生に人生の楽しみ方や、老いのメリット、人生百年時代の生き方等多くの事を教えて頂き、橋本パストガバナーや出席された京都市内24RCの元会長、幹事さんとも親睦を深めることが出来ました。今年度からはガバナー補佐として今まで以上の出会いがあると思っています。どのような出会いが待っているのか今から楽しみです。

ロータリーに感謝

奈良第1グループ ガバナー補佐 武藤 廣茂(奈良大宮RC)



私はロータリークラブに入会させて頂いて、多くの奉仕活動やボランティア活動に参加させて頂き機会を頂きました。中でも記憶に残っている事業の一つは2011年3月11日に発生した東日本大震災後の支援事業です。被害に遭われた子ども達を失われた保護者の方の心のケアを目的とした事業です。当クラブのメンバーであるPG北河原公敬会員(当時 東大寺別当)の協力により東大寺の僧侶の皆様や友好クラブ東京恵比寿RCの方々と共に現地(石巻市大川小学校他)に伺い、慰霊祭や



北河原会員の法話、また鎮魂の思いを込めた「絆・お守り」を贈呈し、その後、炊き出しなども行いました。参加いただいた遺族の皆様のお言葉から、その遣る瀬無い思いをひと時でもお慰めする事が出来たのではないかと思うことが出来、企画させていただいた我々も大変感動したことを今でも鮮明に記憶しております。このような貴重な機会に出会うことが出来たのもやはりロータリークラブに所属させていただいたからだ改めて感謝しております。今後もこの様な心に残る奉仕活動を是非皆様と一緒に続けていきたいと願っております。

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度 【ガバナー賞】「感動、感激、そして感謝」

2022年7月1日から2023年6月末日までの期間、次の2部門において各々そのミッションをクリアされたクラブに対して、その努力と功績を称えることを目的として部門ごとにガバナー賞が授与されます。

応募方法

本年度のガバナー賞への応募には地区ウェブサイトへの事業投稿が必須です。クラブIDとpasswordでログイン後、新規投稿の右側選択部分の「ガバナー賞応募事業」1.感動・感激部門・2.感謝部門等の項目を選択します。選択した場合は投稿前に応募フォーム入力を行っていただき、投稿する事で応募が完了し、【ガバナー賞応募事業】のマークが紹介記事に付きます。※クラブからの参加は2023年6月末をもって締め切ります。

募集部門

1. 感動、感激部門
2. 感謝部門

奮ってご応募ください。

ガバナー賞
応募事業の
マーク



ガバナー賞
応募事業

はちまん stagram



近江八幡の風景 /spot 紹介



近江鉄道は1896年に開業し、滋賀県最古の私鉄として地域の人々から「ガチャコン」の愛称で120年以上親しまれてきました。「ガチャコン」という名称の由来は、電車の走行音からきているそうです。

明治後期造の現役の鉄道橋として貴重な愛知川橋梁や、戦前の洋風駅舎がそのまま残る鳥居本駅舎は登録有形文化財に登録されています。

■概要

近江鉄道本線／米原駅～貴生川駅47.7km 駅数は25駅
(起終点駅を含む)

■ロケーション実績

映画「君の膵臓をたべたい」(2017年)／映画「逆転裁判」(2012年)

■みどころ

西武鉄道の譲渡車両

国際ロータリー第2650地区 2022年7月 会員の動き

7月 入会者一覧 ★：6月入会

クラブ名	氏名	職業分類
福知山西南	木村 吉成	胸部外科医
京都	大江 裕之	損害保険
京都	笹尾耕一郎	信託銀行
京都	藤賀 三雄	新聞発行
京都	山下 肇	航空事業
京都	山下 和弘	警備保障業
京都伏見	吉川 秀憲	一般貨物輸送
京都東	村山 浩一	醸造
京都東山	三田村昌人	事務機卸・小売業
京都東山	吉井 大祐	石油製品販売業
京都北東	山之内佑輔	企業コンサルタント
京都イブニング	山崎 文孝	損害保険
京都北	木下 直樹	建設土木
京都北	清田 晋也	証券業
京都南	門脇あつ子★	都市開発
京都南	美馬 哲★	情報サービス業
京都紫野	大西 豊	ホテル
京都中	井手 章	ホテル(コンベンション)
京都中	白井 皓大	中小企業診断士
京都洛北	上嶋 史朗	観光業
京都洛北	山本 俊治	旅行業
京都洛西	苗村ひとみ	エステティック業
京都さくら	森栄彰(英明)	京人形 / 西陣織 製造販売
京都西南	小林 一理	税理士
京都西南	小原 弘也	建築資材販売
京都紫竹	井上 健太	建築積算
園部	羽山 昌仁	不動産業
福井	専田 武志	電気設備工事
福井	高橋 宏幸	保険業
福井	竹内 大介	電気設備工事
福井あじさい	本島 良樹	和服
福井あじさい	森下 真臣	エネルギー販売

7月 退会者一覧

クラブ名	氏名
京都伏見	川村 茂※
京都伏見	前田 和江※
京丹後	中西 昌弘
京丹後	山本 武彦
京都	河村 嘉則
宇治	岡田 正幸
大野	岸本 利浩
びわ湖八幡	桑原 保二
びわ湖八幡	澤田 匡央
長浜北	西川 周吾
栗東	堀 紀彦

※：6月退会

ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
京都東	中野 淑夫
彦根	田井中 順次
甲賀	米山 克巳

クラブ名	氏名	職業分類
福井北	橋 敏夫	社会保険労務士
福井南	木ノ本範幸	学習塾
勝山	木下 浩史	飲食業
大野	松山幸希彦	浄化槽維持管理
大野	佐々木成充	金融
敦賀	川崎 洋輔	フィルム製造
びわ湖八幡	杉本 悟洋	石油製品販売業
甲賀	平木 和彦	プラスチック加工
守山	小西 常起	脳神経外科医
守山	稲田 育	守山市役所 総務部 次長
守山	西村 忠浩	飲食店
長浜	出口 俊介	生命保険
長浜	多賀 一将	工業銀行
長浜北	藤井 勇治	人材派遣
長浜北	豊倉 昭浩	商業銀行
大津中央	吉田 竜一	不動産仲介
大津中央	守田 亮子	不動産賃貸業
大津東	藤川 恭子	アナウンサー
高島	岸田 定道	電子部品製造
あすか	福田 倫也	損害保険
平城京	平林 秀裕	脳神経外科医
奈良	浅井 達之	電話事業
奈良	藤岡 道成	電灯電力需給
奈良	原田 隆太	ホテル
奈良東	巽 崇	ホテル
奈良東	池上 康幸	柔道整復師
奈良西	作田 尋	生命保険業
日本ロータリークラブ2650	菅 司	バイオリン奏者

7月 名誉会員入会者

クラブ名	氏名	職業分類
八日市南	磯貝 武司	旅館



Kyoto
Fukui
Nara
Shiga

国際ロータリー第2650地区

2022-23年度 ガバナー 尾賀 康裕

■ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室
TEL：075-353-2650 FAX：075-343-2651 E-mail：gov2022-23@rid2650.jp